



利用者の皆様へ 駐車場案内

国道330号線、沖縄自動車道北中城ICから
北駐車場/乗用車190台 バス10台
国道329号線から
西駐車場/乗用車100台 バス2台
中城城跡向かい 台グスク 乗用車70台

シークワサー 挿し木から実を付けるまで

シークワサーは実生から育て
実を付けるまで、だいぶかかります。
早めに花を咲かせ実を付けさせたいときは、挿し木や接ぎ木を行います。今回は挿し木です。

シークワサー酢食わし (ヒラミレモン平実檸檬) *Citrus depectsa*

方言名/シクワシャー、クガニー

中国名/台湾香檬 英名/Flat lemon

ミカン科 奄美～台湾

高さ2-6mに成長する常緑低木。主に古生層の石灰岩地帯に自生し、有用な植物であることから古くから各島々で栽培されて来た。沖縄を代表するミカン。

花は春に咲き白。満開時にはあたり一面甘い香りが漂う。蜜を求めてチョウをはじめとする様々な昆虫たちが訪れる。結実した果実は真夏に向かって肥大し、香りと酸汁を生かすため青実のうち収穫し出荷される。刺身や酢の物をはじめとする様々な料理に使われる。品種にもよるが完熟した果実は黄色くなり、甘い。果皮が青いときに甘い品種「クガニー」がある。

挿し木はほぼ1年中できるが、春先が楽。小枝を10cmほどに切りそろえ、刺し穂を作る。鹿沼土、赤玉土に挿すが、木陰か家の陰に置いておく。乾燥しないように常に注意する。挿し木してから3~4か月後に発根するので、小さな鉢に鉢上げする。いきなり大きな鉢には植えない。苗は成長するにつれて徐々に大きな鉢に植え替えていく。

挿し木してから発根、鉢上げしてから2年後には開花し、果実を楽しむことが出来る。もちろん接ぎ木でもよいが、挿し木してから開花・結実するまでのワクワクがたまらない。



調整前の挿し穂



調整後の挿し穂



鹿沼土に挿し木



4か月後



発根の状態



鉢上げ



待望の蕾



挿し木4年目の鉢植え



鉢植えても実はよくつく



実生苗は結実までかなりの年数がかかる。